

西村捨三 （おしむね） 官僚、實業家。天保十四年七月近江國生れ、明治四
十一年一月十七日歿（一八四二—一九〇八）。諱有信、幼名得三郎。號淡海、
醉處居士。舊彦根藩士。明治二年藩廳權大參事、のち大阪府知事、農
商務次官、北海道炭鑛汽船會社社長等歴任。漢詩、狂詩を能くし、も
た先人の顯彰、祭禮好きと有名であつた。

著書『双列遺事』（明治二十年九月十五日本國光社）、『御祭草紙』（明
治四十一年一月一日大阪・大林帳簿製造所）等。